

令和元年 登録販売者試験合格者受験番号

1 概要

出願者	737			
受験者	710			
合格者	433	合格率	61.0%	

2 合格基準

総得点の7割であって、かつ、各項目の得点が4割以上

3 試験成績

	手引き第1章 (20点)	手引き第2章 (20点)	手引き第3章 (40点)	手引き第4章 (20点)	手引き第5章 (20点)	総得点 (120点)
最高得点	20	20	39	20	20	119
最低得点	11	0	8	0	0	41
平均点	18.8	13.4	25.9	13.0	15.1	86.4

※平均点は小数点第2位を四捨五入

注意事項

- (1) 得点の閲覧
得点の閲覧を希望する方は、受験票及び身分確認できるもの（運転免許証等）を持参し、青森県庁北棟6階の医療業務課へお越ください。（地下に駐車場あり。）
- 閲覧受付期間
令和元年10月1日（火）～10月30日（水）午前9時～午後5時
（ただし、土曜日及び国民の祝に関する法律規定休を除く。）
- (2) 合格通知書
合格通知書の発送は、10月2日です。
合格者で転居された方は、10月1日までに医療業務課へ連絡してください。
- (3) 令和2年度試験日程
令和2年8月頃に実施する予定としています。

4 正解

問題	回答
問 1	5
問 2	4
問 3	3
問 4	3
問 5	1
問 6	5
問 7	3
問 8	1
問 9	4
問 10	3
問 11	1
問 12	3
問 13	5
問 14	1
問 15	4
問 16	3
問 17	3
問 18	1
問 19	5
問 20	4
問 21	3
問 22	3
問 23	3
問 24	1
問 25	3
問 26	1
問 27	3
問 28	3
問 29	2
問 30	3
問 31	5
問 32	2
問 33	2
問 34	1
問 35	3
問 36	4
問 37	2
問 38	5
問 39	5
問 40	5

問題	回答
問 4 1	5
問 4 2	4
問 4 3	4
問 4 4	3
問 4 5	3
問 4 6	4
問 4 7	解なし
問 4 8	1
問 4 9	1
問 5 0	2
問 5 1	3
問 5 2	4
問 5 3	2
問 5 4	3
問 5 5	4
問 5 6	4
問 5 7	3
問 5 8	4
問 5 9	2
問 6 0	1
問 6 1	2
問 6 2	4
問 6 3	5
問 6 4	1
問 6 5	2
問 6 6	2
問 6 7	5
問 6 8	1
問 6 9	2
問 7 0	2
問 7 1	4
問 7 2	4
問 7 3	3
問 7 4	4
問 7 5	5
問 7 6	3
問 7 7	5
問 7 8	2
問 7 9	1
問 8 0	3

問題	回答
問 8 1	1
問 8 2	5
問 8 3	1
問 8 4	4
問 8 5	2
問 8 6	2
問 8 7	2
問 8 8	3
問 8 9	3
問 9 0	4
問 9 1	3
問 9 2	3
問 9 3	2
問 9 4	3
問 9 5	4
問 9 6	1
問 9 7	5
問 9 8	2
問 9 9	1
問 10 0	3
問 10 1	5
問 10 2	4
問 10 3	3
問 10 4	2
問 10 5	4
問 10 6	1
問 10 7	2
問 10 8	2
問 10 9	1
問 11 0	5
問 11 1	5
問 11 2	4
問 11 3	4
問 11 4	1
問 11 5	3
問 11 6	2
問 11 7	4
問 11 8	4
問 11 9	3
問 12 0	4

採点にあたって考慮した試験問題

令和元年8月28日（水）に実施した登録販売者試験問題について、試験実施後に精査した結果、問題の記述の一部に適切ではないと思われる問題が1問ありました。

この1問については、受験者に不利となることのないよう受験者全員を正解として採点しました。

なお、採点にあたって考慮した試験問題は、以下のとおりです。

1. 「午前 問47」：正解なし（当初予定していた正解は3）

問47 眼科用薬の配合成分に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a ナファゾリン塩酸塩は結膜を通っている血管を収縮させて目の充血を除去することを目的として配合される。
- b コンドロイチン硫酸ナトリウムは、細菌感染によるものもらいの症状を改善することを目的として配合される。
- c クロモグリク酸ナトリウムは細菌感染による眼瞼(けん)炎の症状を改善することを目的として配合される。
- d ホウ酸は結膜や角膜の乾燥を防ぐことを目的として配合される。

	a	b	c	d
1	正	正	誤	誤
2	正	正	誤	正
3	正	誤	正	誤
4	誤	正	正	誤
5	誤	誤	誤	正

【解説】

設問cは「正しい記述」として出題しましたが、クロモグリク酸ナトリウムはヒスタミン遊離を抑える作用を示し、アレルギー症状の緩和のため配合されることから、設問cは「誤った記述」となります。

これにより、a：正、b：誤、c：誤、d：誤となり、正しい組み合わせがないことから、正解なしとして受験者全員に加点しました。